

令和7年8月定例記者会見要旨(令和7年8月27日)

1. 市長は再選後、2期目の初登庁時、坂出駅前や緩衝緑地の再開発について、報道陣に「夏までに具体的内容を決めていきたい」と話しました。駅前複合施設の内部設計など、1年前の8月に公表した事業内容から具体化が進んだものがあれば教えてください。

坂出駅前および坂出緩衝緑地の再整備を行う中心市街地活性化公民連携事業につきましては、昨年8月末にプロポーザル方式にて、これからのまちづくりのパートナーとなる民間事業者を選定し、12月定例会において議会の議決をいただき、事業契約を締結したところであります。

公表している事業概要や駅前複合施設などの完成予想図は、これまでの外部有識者会議や高校生・大学生が参加したさかいで未来会議、まちづくりアンケートや駅前複合施設・坂出緩衝緑地のワークショップなどを通じ、多くの皆様の参加と対話のプロセスを経て生み出されたものでございます。

事業契約締結後は、大林組を代表企業とするSPC（特別目的会社）と整備内容のさらなるブラッシュアップのため、何度も協議を重ねてまいりました。

現在は、基本設計の最終の詰めの協議を行っているところであり、内部設計などの詳細の公表は、もう少しお待ちいただきたいと考えております。

なお、周辺道路の整備は、建物の設計と並行して進める予定で、予定どおり、今年度（令和7年度）は坂出駅南側において新しくバスロータリーの整備工事に取り掛かってまいります。